

洋学史学会・日本医史学会合同例会 2024年11月16日(土) スケジュール

本年は、吉田長淑没後200年に当たります。吉田長淑(1779-1824)は、日本初の西洋内科医として有名ですが、ここ30年ばかりその研究は進んでおりません。そこで、没後200年を記念して、洋学史学会と日本医史学会からそれぞれ発表者を募り、合同例会を開催することになりました。

洋学史学会からは、2007年・2008年度洋学史学会長、平野満(故人)の業績から、長淑とその門人研究を呈示し、研究史を改めて振り返ります。併せて文京区内の近世医家の墓碑・記念碑を、地域文化財の視点から紹介します。

日本医史学会からは、没後200年を迎えた、地元金沢における動向と、金沢藩医としての長淑の横顔を報告していただきます。

これまで洋学史学会では、吉田長淑を扱うことはありませんでしたが、日本医史学会ではかつていくつかの報告がありました。本例会は、日本医史学会と合同で開催することで、医学史方面からのアプローチを加えて、長淑の洋学研究・医学研究、さらに国学まで広がった裾野の広い学藝の状況を見つめ直してみたいと思います。

本例会は、吉田長淑の門人研究、長淑にゆかりある井上圓了が創立した東洋大学を会場に開催します。また例会開催前に、朝川鼎(善庵)撰文「駒谷吉田先生碑記」(文政8年6月建立)を養源寺にて見学する予定です。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

会場 東洋大学白山キャンパス

〒112-8606 東京都文京区白山5丁目28-20 教室未定

12:45～ 「吉田長淑記念碑見学」

〒113-0022 東京都文京区千駄木5丁目38-3 養源寺 門前集合

石碑解説：平野恵(台東区立中央図書館専門員・洋学史学会会長)

～13:30(東洋大学への移動時間約10分を含む)

13:30～ 入室開始

13:35～13:45 事務局からの連絡、町理事長挨拶・平野会長挨拶

13:45～14:45 ①「吉田長淑と蘭馨堂門人の研究史 附. 新出資料『蒙評判』の解説」  
平野 恵

14:45～15:15 ②「文京区内における近世医家の墓碑・記念碑」  
町田 聡(文京区文化財調査員)

15:15～15:25 休憩

15:25～16:10 ③「加賀藩医としての吉田長淑と金沢における吉田長淑顕彰活動について」  
佐藤真奈美(日本メディカルアロマセラピー協会)

16:20～16:30 事務局連絡

17:00～懇親会（予定）